



WebFOCUS インストール時の追加手順 for Linux Version 9.0.1 Kernel 4.18

Linux (Kernel4.18) に WebFOCUS Linux Version 9.0.1 Kernel4.18 用の WebFOCUS Reporting Server モジュール (TIB_wf-rs_9.0.1_linux418_x86_64.run) を使用してインストールした場合、WFTEST-4983 の問題が確認されています (Linux (Kernel4.18) のみで発生する問題です)。

WFTEST-4983 :

Linux 版 (カーネル 4.18) で V9.0.1 の Reporting Server インストールすると、Hyperstage の構成に失敗します
(インストールでエラーが検出されます)

この問題に対応するため、WebFOCUS for Linux version 9.0.1 を Linux (Kernel4.18) にインストールする場合には、以下の手順を実施してください。

■ WFTEST-4983 の対応手順

WFTEST-4983 の対応手順

1. WebFOCUS Reporting Server の起動状況が「NotRunning」であることを確認します。

※ <directory>は実際の環境に合わせて指定ください。

例 : `$ /<directory>/ibi/srv90/wfs/bin/edastart -status`

※ WebFOCUS Reporting Server の起動状況が「Running」の場合は、停止します。

例 : `$ /<directory>/ibi/srv90/wfs/bin/edastart -stop`

2. 以下のファイルをエディタで開きます（編集前にバックアップの取得をお勧めします）。

`/<directory>/ibi/srv90/wfs/etc/odin.cfg`

3. 以下の HyperStage Database Server の指定をコメントアウトします。

指定例 :

```
;HyperStage Database Server
;NODE = HSSU
;BEGIN
;  PROTOCOL = TCP
;  CLASS = HSSERVER
;END"
```

4. ファイルを保存して閉じます。

5. 以下のファイルをエディタで開きます（編集前にバックアップの取得をお勧めします）。

`/<directory>/ibi/srv90/wfs/bin/edaserve.cfg`

6. 以下の指定をコメントアウトします。

指定例 :

```
[Adapters]
;hypg_data = /opt/webfocus/ibi/HyperstagePG
;hypg_access = y
;hypg_home = /opt/webfocus/ibi/srv90/home/hs
;hypg_tools = /opt/webfocus/ibi/srv90/home/hs/bin;HyperStage Database Server
```

7. ファイルを保存して閉じます。

8. 以下のファイルをエディタで開きます（編集前にバックアップの取得をお勧めします）。

`/<directory>/ibi/srv90/wfs/etc/edasprof.prf`

9. 以下の指定をコメントアウトします。

指定例 :

```
-*ENGINE SQLHYPG SET BULKLOAD ON
-*ENGINE SQLHYPG SET CONNECTION_ATTRIBUTES CON1
'jdbc:postgresql://localhost:8124/webfocus'/admin,{AES}C4C9965503D50222144F289FF131
5F2C
-*ENGINE INT SET ETL-TRG-DBMS SQLHYPG/CON1
```

10. ファイルを保存して閉じます。

11. WebFOCUS Reporting Server を開始します。

例 : `$ /<directory>/ibi/srv90/wfs/bin/edastart -start`

以上で WFTTEST-4983 の対応手順は終了です。